



かしわざき kashiwazaki 2021

柏崎

農業委員会だより

第43号

令和3年8月31日

発行

■発行 柏崎市農業委員会 ■編集 農業委員会情報会議 ■柏崎市日石町2番1号 電話0257-21-2276



JA柏崎えだまめ生産部会の皆さん

季節を代表する野菜「えだまめ」は、一億円産地を目指して柏崎全域で栽培に力を入れています。

昨年3月、市内平井に枝豆選別出荷調整施設が完成し、鮮度を保った状態で出荷できるようになりました。7月半ばから稼働し、9月まで、選別して県内外に出荷します。

柏崎のえだまめは、山と海に囲まれた自然豊かな地形と澄んだ水、そして何よりも作り手の熱意が元気でうまい枝豆を育てています。

えだまめは、ビタミン類が豊富。夏ばて防止や疲労回復に役立つ上にたんぱく質や食物繊維もたくさん含まれていて、エネルギーのもと満タンです。おまけに、さやに守られているので、ゆでても栄養分が失われにくいのです。

さあ、今日の食卓に地元のえだまめをてんこもりにして、鼻に抜ける香りと旨味、食感を味わってください。



JA柏崎枝豆選別出荷調整施設



早生茶豆品種「越後ほちこく茶豆」



鯖石小学校

思ったより深いぞ

四角はどこだ



高柳小学校

地域の話題

JA柏崎の水稻担当の小玉さんにお聞きしました。



JAでは、今年度も小学校の児童や地域の皆さんと一緒に田植えをしました。もうすぐ稲刈り。みんなが収穫を楽しみにしています。



半田小学校



内郷小学校



北条小学校

思い徒然



農業委員
新澤 公明

先日、新型コロナウイルスワクチンを旧市役所で接種しました。多くの高齢者が訪れる中、市長を先頭に市職員が献身的に誘導している姿が印象的でした。自分の仕事を持ちながら、やり繰りして市民のために尽くす姿に感謝の気持ちでいっぱいになり、とてもいい気持ちで接種を終えることができました。

私たち農業委員と農地利用最適化推進委員の使命は、農地利用の効率化・高度化といった

「農地利用の最適化」を進めていくことです。地域の中で幅広い人たちと関わる活動のため、ワクチン接種は安心のよりどころになります。

私の住む地域の町内会では、柏崎市の人口ピラミッドグラフを使って、柏崎の農業の将来像を考えてみました。令和2年度

末の柏崎市の人口は8万1千人。年代別人口のピークは、70歳から74歳です。農業労働者もこの年代が中心と思われます。10年後はさらに人口は減少し、年齢別人口のピークは80歳代に移動するでしょう。定例会では結果を悲観せず、それでも、骨太の年代が頑張っている限り大丈夫と話しました。

担い手が高齢化する中で不可欠なことは、前述の農地利用の効率化・高度化です。これは、地域全体で考える必要があります。一人で悩まず、お互いが優しい言葉で話し合い、同じ目線に立って地域農業の将来を見据えたとき、今までは違う自分と出会うかもしれません。

私は、色々な方と出会いながら、皆様が新しい自分と出会うようお手伝いするのも大きな役割と考えています。



新しい農地利用最適化
推進委員を紹介します。



田尻地区
竹内美博

地域の農地の未来を守るため、農地の相談員として現場活動に尽力してまいります。

農地パトロールを行いました。

柏崎市農業委員会では、7月上旬から8月下旬にかけて地域別に12班に分かれ、農地パトロールを行いました。

農地パトロールとは、農地法によって毎年農地の利用状況を調査しなければならないとされており、地域の農業委員や農地利用最適化推進委員が遊休農地（耕作放棄地等）や違反転用等が発生していないか調査をするものです。

遊休農地の発生は、近隣の農地へ悪影響を与える病害虫の発



生原因となる可能性があります。また、近年、問題となっている田畑を荒らすイノシシなどの棲家になってしまったり、ゴミなどの不法投棄場所になったりといった恐れがあります。調査の結果、遊休農地または遊休化の恐れがある農地と判断した場合は、所有者の方に農地の利用意向調査を行います。農地の利用についてお困りのことがありましたら、お早目に地域の農業委員または農地利用最適化推進委員にご相談ください。

大切な農業機械が・・・お米が・・・野菜が・・・ **市内でも盗難が発生しています！**

盗難を防ぐには

- ・ 鍵を付けたままその場を離れない
- ・ 田畑に機械を放置しておかない
- ・ 保管した倉庫に必ず鍵をかける
- ・ 出入口を軽トラックなどでバリケード
- ・ 市販のハンドルロックやタイヤロックを使用する

他人ごとではありません！
ひとりひとりの防犯意識が
大切です。



盗難にあってしまったら、警察に連絡を！ また、必ず「機体番号」も合わせて連絡しましょう。

まだまだあつちい！

熱中症に注意・・・昨年度の熱中症による救急搬送は、49件！



- ① 夏季の気温・湿度が高い中でのマスクの着用に注意。特に夏のハウス内は高温です！
- ② 家族に作業場所と帰宅予定時間を伝え、作業はなるべく複数人で
- ③ 熱中症予防グッズを利用しましょう
- ④ 喉が渇く前に水分補給を
- ⑤ 涼しいところで、こまめに休憩



無事に
家にカエル
までが
農作業



何よりも、「自分は大丈夫」と思わない！

毎週金曜日発行

全国農業新聞



発行所：全国農業会議所

農業の最新情報や充実した経営情報を伝えます。地域の明るい話題なども提供し、ご家族も楽しめます。
■月額700円（送料込み）
■申込みは、お近くの農業委員もしくは農業委員会事務局へ

農業委員会だより

を市のホームページに掲載しています。農業委員会のホームページは、農地に関するさまざまな情報を掲載しています。

柏崎市農業委員会

検索

農業者年金に加入しませんか？

老後生活は国民年金だけでは不安と言う方へ・・・国民年金に**上乘せ**する公的な年金制度です。

加入要件

次のすべてに該当する方

- 年齢が60歳未満の方
- 国民年金第1号被保険者（ただし保険料納付免除者でないこと）
- 年間60日以上農業に従事する方

農業者年金のポイント

- ①積立方式（確定拠出型）で安心
- ②保険料は全額保険料控除
- ③農業の担い手には保険料補助
- ④保険料は千円単位で自由に選択（月額2万円～6万7千円）
- ⑤生涯支給される終身年金で80歳までの保証付き



加入者の声

- ・支払った保険料が全額社会保険料の控除になるので助かります。
- ・自分の老後の安定収入のために必要です。

農業者年金制度が改正されます

- 1 令和4年4月1日から農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります。
- 2 令和4年5月1日から農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます。

詳しくは農業委員会事務局へお問い合わせください。

編集後記

第24期も2年目となりましたが、コロナ禍のため、新任教員にとって農業委員会の活動は、まだまだの状況であります。

さて、表紙の話題は旬の野菜「えだまめ」です。私も数年前から家庭菜園で始めました。2、3年は我ながらよくできました。昨年はより多くの収穫を、と欲をかいたところ、カメムシが大量発生し、ほぼ全滅でした。今年こそはとネットで困い、楽しみにしているところでした。

地域では農業者の高齢化が進み、担い手の確保が問題ですが、若い農業者もいます。若い方が張り合いと夢を持っているよう、支援していきたいと思えます。
(小俣 立史)



編集委員長
編集副委員長
編集委員

小柳 直樹	小川 勝史	尾崎 正俊	新澤 公明
石塚 道宏	小俣 立史	尾崎 正俊	新澤 公明